

WG 活動報告

3: 急性リンパ性白血病(ALL)【小児】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 加藤 剛二	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
宇佐美 郁哉	兵庫県立塚口病院	小児科
加藤 元博	東京大学医学部附属病院	無菌治療部(小児科)
長谷川 大一郎	兵庫県立こども病院	血液腫瘍内科
河崎 裕英	関西医科大学枚方病院	小児科
森本 克	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
岡本 康裕	鹿児島大学病院	小児診療センター小児科
後藤 裕明	神奈川県立こども医療センター	血液・再生医療科
石田 宏之	京都府立医科大学附属病院	小児科
菊地 陽	帝京大学医学部附属病院	小児科
高橋 義行	名古屋大学医学部附属病院	小児科
堀越 泰雄	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科

2. 承認研究の進捗状況(2013 年 1 月-12 月 ※JSHCT2014 を含む)

3-2	「小児急性リンパ性白血病に対する骨髄破壊的移植と骨髄非破壊的移植の比較検討」 PI: 加藤剛二
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
3-4	「同種移植後再発小児 ALL における同種再移植後の予後に関する検討」 PI: 加藤元博
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)	
3-5	「非寛解期小児 ALL における移植成績」 PI: 岡本康裕
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
3-6	「小児・思春期 ALL 第二寛解期に対するアロ造血幹細胞移植前処置の影響」 PI: 石田宏之
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
3-8	「初回寛解期小児高危険群急性リンパ性白血病に対する同種造血幹細胞移植の妥当性を検証する臨床決断分析」 PI: 長谷川大一郎
学会発表・論文業績:	
3-9	「小児フィラデルフィア染色体陽性急性白血病に対する同種造血幹細胞移植の有効性の検討と最適な移植時期、前処置、移植ソースの開発」 PI: 河崎裕英
学会発表・論文業績:	

3-10	「ダウン症合併急性リンパ性白血病患者における造血細胞移植の治療成績」 PI: 後藤裕明
学会発表・論文業績:	
3-12	「小児急性白血病の移植前処置における経口ブスルファンと静注ブスルファンの比較」 PI: 加藤元博
学会発表: JSH2013: 第 75 回日本血液学会学術集会 2013 年 10 月 11-13 日 (札幌) ASH 2013: 55th American Society of Hematology Annual Meeting (2013.12.6-9). New Orleans, USA. 論文業績: Kato M, Takahashi Y, Tomizawa D, Okamoto Y, Inagaki J, Koh K, Ogawa A, Okada K, Cho Y, Takita J, Goto H, Sakamaki H, Yabe H, Kawa K, Suzuki R, Kudo K, Kato K. Comparison of intravenous with oral busulfan in allogeneic hematopoietic stem cell transplantation with myeloablative conditioning regimens for pediatric acute leukemia. Biol Blood Marrow Transplant. 2013;19(12):1690-4.	

3. 会議開催記録(2013 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
1 月 14 日	国立がんセンター中央病院	学会発表および論文化の進捗状況
7 月 7 日	名古屋第一赤十字病院	学会発表および論文化の進捗状況

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2013 年 12 月末時点まで)

(302) 回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

1. 新規テーマの開拓 2. 過去に学会発表された研究の論文化 3. 解析段階のテーマの学会発表の推進
